

Ant case type C 説明書



この度は、Ant case type Cのご購入誠にありがとうございます。

単純な構造ではありますが、簡単にご説明させていただきます。

また、あんつべ(ants base label)さん(youtubeURL: [あんつべChannel / 30代からのアリ飼育](#))によるレビュー動画も参考になりますので、是非ご覧ください。↓

▶【アリ飼育の革命的新作巣】新...

▶【引越し&2ヶ月使用】新型Ant ...

【内容】-----

- Ant case type C
(直径d:104mm×高さh:36mm)
- ・土台部
- ・床部
- ・本体部
- ・円形アクリル板
- ・カバー
- ・M4ネジ(20mm)×5

【構造と組み立て】-----



Ant case type Cは5つのパーツでタワー状に構成されています。

《土台部》

保水と保湿を担う部品です。内側には、給水時に水を浸透させるための4つの穴があいています。



石膏や綿を入れて上部の巣を加湿します。

↓石膏を入れた状態



石膏はオプションで充填しています。

(石膏充填の際に外周部への石膏浸透を防ぐために脱脂綿を使用しています。外周部に綿繊維が残っている場合がございますので予めご了承ください。)

外周部分には給水のための壷があり、360度どこからでも水を入れることが可能です。



水を入れる際は、シリンジなどの口を無理に隙間に押し当てる必要はなく、土台部の壁面に水を当てるようにすると良い感じに下に流れていきます。

《床部》



床部は全体がメッシュ状になっており、土台部の湿度が巣全体に行き渡るように設計しています。



ほとんどのアリが通れないほどの細かい隙間ですが、極小種の飼育は推奨していません。

床部は土台部のくぼみにはめ込みます。



《本体部》

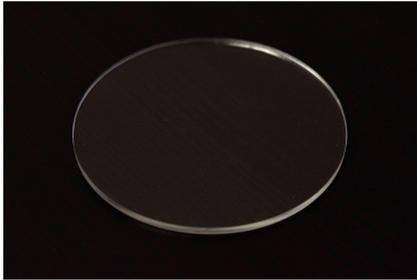


土台部+床部分の上にセットし、アリが生活する空間を分けるための部品です。

また、通路用の8mmチューブ穴は4カ所があり、他のケースや餌場と設置する時に違和感が無いような配置にしています。

使用しない部分はエンドキャップ付き
8mmチューブでフタをします。

《アクリル板》



高透明なアクリル板で、観察が快適に
できます。

本体部のくぼみにセットするだけで
す。



《カバー》



アクリル板を上からおさえて、外れる
事故を防ぐことができます。

穴にネジを通し、土台部と本体部を結
合します。

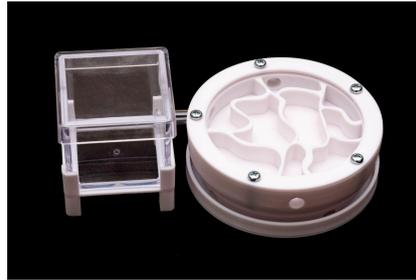


カバーと本体部の穴はネジより少し大
きめに設計しているの、簡単に入れる
ことができると思います。



本体部と土台部が浮かないようにネ
ジで固定すれば完成です。

【他器具との結合】-----



餌場は餌場台と組み合わせることで、
Ant caseシリーズと同じものを使用可
能です。

餌場との結合は、本体部の斜めに空
けているチューブ穴を介することで位
置のバランスがよくなります。(下図☆
部分)



当然ながら他のAnt caseシリーズとも
結合可能です。



【その他注意事項】-----

●給水は2~3週間に一度以上、土台
外周部の堀から溢れ出ない程度に入
れます。(注水後の外周部の水は石
膏による吸収と、蒸発ですぐになく
るので、水がなくなり次第常に注水す
るのがベストです。)

●土台外周部に水がある状態での持
ち運びは、溢れる恐れがありますので
ご注意ください。

●ネジ留めがゆるい場合、脱走の恐れ
がありますので十分お気をつけくださ
い。

●ヒメアリなどの極小種の飼育は推奨
しません。

●熱湯・高温に晒さないでください。

●洗剤での洗浄はしないでください。

以上になります。

問題やご意見がある際はお気軽に教
えていただくと幸いです。

Ant Street Market